

げんち いど
源智の井戸

所在地	長野県松本市中央3丁目741番地水	種類	湧水
	概要		
	<p>国宝松本城擁する城下町には美ヶ原高原などの豊かな自然が育んだ清らかな水がいたるところから湧き出し、古くから産業に利用され、飲用水としても市民や観光客に潤いと安らぎの場を提供しています。その中のひとつである源智の井戸は城下町成立以前から飲料水として使用されており、昭和42年には松本市特別史跡の指定を受け、平成20年には源智の井戸を含めたまつもと城下町湧水群が環境省平成の名水百選に認定されています。</p>		
	水質・水量		
	湧水量：280t/日		
周辺環境			
<p>松本市は、恵まれた水環境を市民共有の財産として保全するために「松本市水環境を守る条例」を制定し、衛生的な維持管理や必要最小限の採取に努めています。また、井戸の修復整備にも努め、平成元年実施の「源智の井戸」は天保14年(1843)刊行「善光寺道名所図会」の挿絵を参考に往時の井戸を復元しています。</p>			
利用状況			
<p>水を汲みに来る人が多く、地元の人の中には毎日飲用している人もいます。また、地元以外の人々にも人気は高く、自動車や自転車で訪れペットボトルやポリタンクで持ち帰る人も多く、観光客も立ち寄り、喉を潤しています。</p>			
水環境保全活動			
<p>以前は地元の町会が清掃を行なってきましたが、平成元年の修復整備をきっかけに地元町会の有志10人ほどが「源智の井戸を守る会」を作り、1年間を通じて早朝の清掃や周囲の環境整備、注連縄の張替えなどを行なっています。</p>			
故事来歴			
<p>松本城主小笠原氏の家臣・河辺与三左衛門源智の持ち井戸で、その名をとって「源智の井戸」と称されたことされ、代々の領主は不浄なき旨の制札を出して保護したといわれています。また、天保14年(1843)に刊行された「善光寺道名所図会」には「当国(信濃国)第一の名水」と称賛されています。</p>			
アクセス			
<p>JR松本駅から徒歩で約15分 タウンズニーカー (松本周遊バス)北コースを利用</p>			
お問い合わせ			
<p>〒390-8620 長野県松本市丸の内3-7 松本市市民環境部環境保全課</p> <p>TEL:0263-34-3267 E-mail : kankyo- k@city.matsumoto.nagano.jp</p>			
当該湧水等のURL			
<p>http://youkoso.city.matsumoto.nagano.jp/</p>			